



岡本特許 ニュース

岡本特許事務所
〒541-0041 大阪市中央区北浜 3-2-1
TEL06-6202-5858 FAX06-6229-1068

http:// www.
okamoto-pat.jp/

2017 FEBRUARY / 190号

★ IoT 関連技術に対して特許分類を付与 ★

特許庁では、平成 28 年 11 月から、IoT 関連技術に関して、広域ファセット分類記号「ZIT」を新設し、日本の特許文献に対して付与しています。世界に先駆けた日本だけの分類です。

「IoT」(Internet of Things モノのインターネット化)は、最近の流行語ですが、「物や人がインターネットでつながる」ことです。この技術により、多様なビジネスチャンスが生まれつつあるのはご存じのことと思います。

「広域ファセット分類記号」とは、各分野にまたがり横断的な観点から文献収集(検索)を可能とするための分類記号です。例えば、「G06F 21/31 ZEC」という国際特許分類において、最後の「ZEC」の部分が広域ファセット分類記号です。「ZEC」は電子商取引関連技術であることを意味します。注目していただきたいのは、広域ファセット分類記号は、必ずしも前方の「G06F 21/31」分野(セキュリティのためのユーザーの認証)内に限らず、さまざまな分野にまたがり横断的に使用されることです。分類の視点が異なるのです。広域ファセット分類記号としては、今までに、「ZAB」(環境保全技術)、「ZNA」(核酸/アミノ酸配列)、「ZNM」(ナノテクノロジー応用技術)、などがありましたが、今度、IoT 関連技術に関して「ZIT」が付与されることになったのです。

広域ファセット分類記号「ZIT」をまとめて見ようと思えば、「J-PlatPat」において、「特許・実用新案」のプルダウンメニューから「特許・実用新案テキスト検索」を選び、その中の検索項目を「ファセット」とし、ここに「ZIT」と記入します。まだ始まったばかりの新分類ですので、本年 1 月 26 日時点で 8 件しか検出できませんでした。

そのうちの 1 件(特開 2017-12940)は次のようなものです。

【発明の名称】

サーバ装置、その制御方法、およびプログラム

【課題】ユーザが使用するアイテムを抽選により提供し、かつ所定の条件によりその当選確率を変更させることを可能とする。

【解決手段】複数種類のアイテムを抽選によりユーザに提供するサーバ装置であって、複数種類のアイテムから提供されるアイテムが抽選される確率であるアイテム当選確率を変動させるよう制御する確率制御部と、制御されたアイテム当選確率に基づいて抽選された、アイテムの抽選結果を出力する出力部と、を備える。

